

5R系 (5R77)
7R系 (7R87・7R88・7R89・7R99)



SEIKO WATCH CORPORATION

BGSDD-2301

取扱説明書
Operating Instructions

このたびはクレドールをお買い上げいただき、
ありがとうございました。

日本人独自の感性と精緻をきわめた技術で、
世界に誇れる上質な腕時計をつくろう。
私たちはそうした想いを胸に、
高級腕時計の創造に情熱を傾けてきました。
クレドールとは、仏語で
「黄金の頂き = CRÊTE D'OR」を意味する名前です。
そこには、常に頂点であろうとする
確固たる決意が込められています。

末長くご愛用くださるようお願い申し上げます。

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

商品に傷防止用の保護シールが貼られている場合があります。
必ずはがしてお使いください。貼られたままにしておくと、汚れ、汗、ごみ、
水分などが付着してさび発生の原因となります。

目次

■ 製品取り扱い上のご注意	3
■ 性能と型式について	4
■ 防水性能について	4
■ 防水性能に関するご注意	5
■ 製品の特長	6
■ 各部の名称	6
■ ご使用方法	9
・ りゅうずについて	9
・ ぜんまいの巻きかた(7R系)	10
・ ぜんまいの巻きかた(5R系)	11
・ パワーリザーブ表示について	12
・ ご使用方法(7R87、7R88の場合)	13
・ ご使用方法(7R99の場合)	15
・ ご使用方法(7R89、5R77の場合)	16
■ ご注意いただきたいこと	19
・ アフターサービスについて	19
・ お手入れについて	20
・ 18Kについて	20
・ 時計本体・金属バンドについて	20
・ バンドについて	21
・ 三つ折れ式中留(なかどめ)の使いかた	22
・ 耐磁性能について(磁気の影響)	23
・ ルミブライトについて	24
・ こんなときには	25
■ 製品仕様(ムーブメント)	27

■ 製品取り扱い上のご注意

⚠ 警告 取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示します。

次のような場合、ご使用を中止してください

- 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出てきた場合
- ※ すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご連絡ください。

乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください

部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

⚠ 注意 取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示します。

以下の場所での携帯・保管は避けてください

- 揮発性の薬品が発散しているところ(除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ ○ 高湿度なところ
- 磁気や静電気の影響があるところ ○ ほこりの多いところ
- 強い振動のあるところ

アレルギーやかぶれを起こした場合

ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

その他のご注意

- 商品の分解・改造はしないでください。
- 時計本体の廃棄については、自治体の指示に従ってください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 揚げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。
- 時計を外してそのまま置くと、裏ぶたとバンドや中留が擦れて、裏ぶた表面に傷が付く可能性がありますのでご注意ください。時計を外した場合は、柔らかい布等を挟んでおくことをおすすめします。

■ 性能と型式について

時計の裏ぶたで性能と型式の確認ができます。



- 防水性能
P.4 を参照ください。
- 型式番号
お客様の時計の種類を特定できる番号です。
- 製造番号
お客様の時計を特定できる番号です。

※上記の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

■ 防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を下記の表でご確認の上ご使用ください。

裏ぶた表示	防水性能	お取り扱い方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないでください。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 警告 水泳には使用しないでください。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で 5 気圧防水です。	水泳などのスポーツに使用できます。
WATER RESISTANT 10 (20) BAR	日常生活用強化防水で 10(20)気圧防水です。	空気ポンプを使用しないスキューバダイビングに使用できます。

■ 防水性能に関するご注意

警告



この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください

スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要なとされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

注意



直接蛇口から水をかけることは避けてください

水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。



水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください

時計内部に水分が入ることがあります。
※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。
お早めにお買い上げ店・弊社お客様相談室にご相談ください。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください

防水時計でもガラスの接着面・バッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。



入浴やサウナの際はご使用を避けてください

蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。

■ 製品の特長

- この時計は、セイコー独自の機構「スプリングドライブ」を搭載しています。
- ぜんまいのほどこける力を唯一の動力源としながら、クォーツ時計と同等の高精度を実現しました。
- 秒針は、完全になめらかな動きをするスイーブ運針です。

⚠ 注意

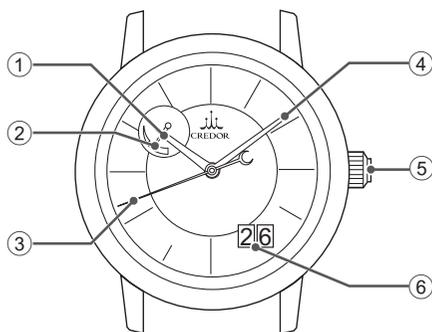
- スプリングドライブはぜんまいの力で動きます。
パワーリザーブ表示を確認しながら、十分に巻き上げてご使用ください。
「パワーリザーブ表示について」→ P.12
- 低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が 1/4(7R系)、1/6(5R系)以下になると時計が止まる場合があります。
りゅうずを回し、ぜんまいを巻き上げてください。

■ 各部の名称

お客様の時計の型式番号を確認してから、各操作説明をご覧ください。
型式番号は時計の裏側で確認することができます。「性能と型式について」→ P.4
※型式番号は時計の種類を示す番号です。
※表示の位置やデザインは、モデルによって異なる場合があります。

7R87

手巻、日付つき

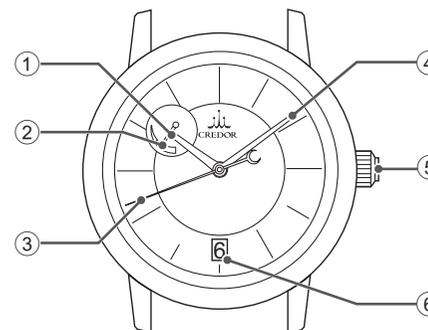


- ① 時針
- ② パワーリザーブ表示針
→ P.12
- ③ 秒針
- ④ 分針
- ⑤ りゅうず
→ P.9
- ⑥ 日付

ぜんまいの巻きかた(7R系)→ P.10
ご使用方法(7R87、7R88の場合)→ P.13

7R88

手巻、日付つき

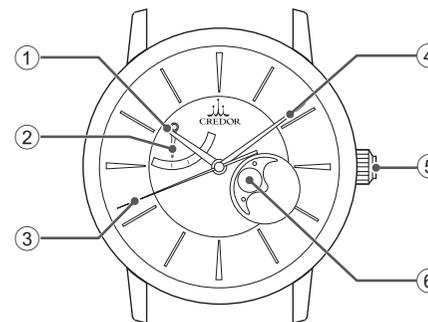


- ① 時針
- ② パワーリザーブ表示針
→ P.12
- ③ 秒針
- ④ 分針
- ⑤ りゅうず
→ P.9
- ⑥ 日付

ぜんまいの巻きかた(7R系)→ P.10
ご使用方法(7R87、7R88の場合)→ P.13

7R89

手巻、月齢表示つき

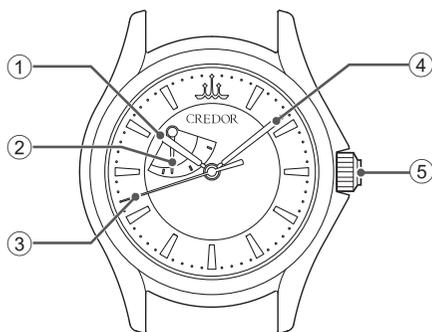


- ① 時針
- ② パワーリザーブ表示針
→ P.12
- ③ 秒針
- ④ 分針
- ⑤ りゅうず
→ P.9
- ⑥ 月齢表示板

ぜんまいの巻きかた(7R系)→ P.10
ご使用方法(7R89、5R77の場合)→ P.16

7R99

手巻

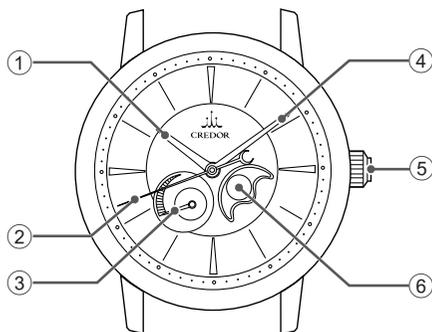


- ① 時針
- ② パワーリザーブ表示針
→ P.12
- ③ 秒針
- ④ 分針
- ⑤ りゅうず
→ P.9

ぜんまいの巻きかた(7R系)→ P.10
ご使用方法(7R99の場合)→ P.15

5R77

自動巻(手巻つき)、月齢表示つき



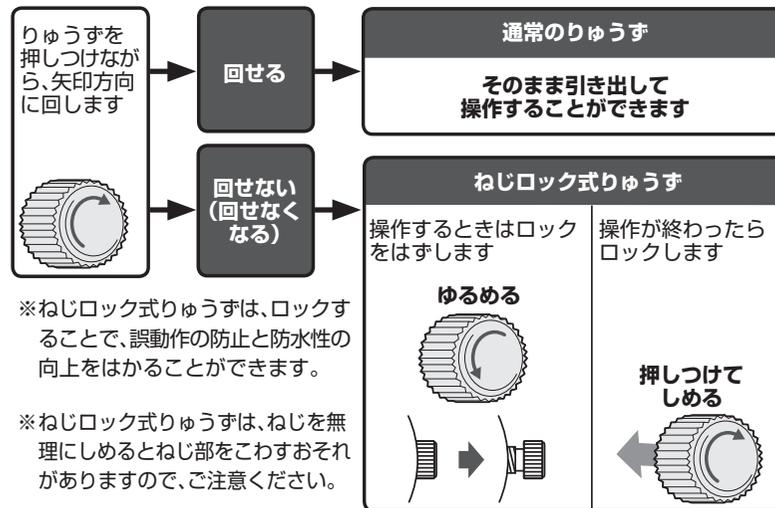
- ① 時針
- ② 秒針
- ③ パワーリザーブ表示針
→ P.12
- ④ 分針
- ⑤ りゅうず
→ P.9
- ⑥ 月齢表示板

ぜんまいの巻きかた(5R系)→ P.11
ご使用方法(7R89、5R77の場合)→ P.16

■ ご使用方法

りゅうずについて

りゅうずには、通常のものと同様のものとロックできる構造のもの、2つのタイプがあります。お使いの時計のりゅうずをご確認ください。



※ねじロック式りゅうずは、ロックすることで、誤動作の防止と防水性の向上をはかることができます。

※ねじロック式りゅうずは、ねじを無理にしめるとねじ部をこわすおそれがありますので、ご注意ください。

※りゅうずは時々回してください。→ P.20

ぜんまいの巻きかた(7R系)

この時計は、手巻式スプリングドライブです。
りゅうずを回し、ぜんまいを巻き上げることで時計を駆動させることができます。

巻き上げのめやす

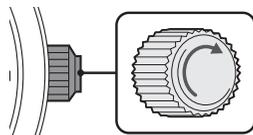
手巻：りゅうずを7回転させると、約10時間ぶん巻き上げることができます。

ぜんまいの巻き上げ状態については、パワーリザーブ表示を確認してください。
「パワーリザーブ表示について」→ P.12

※低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が1/4以上の状態でご使用ください。
時計が止まる可能性があります。

手巻でのぜんまいの巻き上げかた

- ① りゅうずを0段位置で右方向(12時方向)にゆっくりと回してください。
(ねじロック式の場合は、ロックを解除してください。)



- ② パワーリザーブ表示がフル巻き上げの状態になるまで、ぜんまいを巻き上げます。
「パワーリザーブ表示について」→ P.12
- ③ 秒針が動いていることを確認してください。
(ねじロック式の場合は、ロックしてください。)

⚠ 注意

フル巻き上げの状態になると、ぜんまいの巻き過ぎを防止するために、りゅうずを回すことができなくなります。それ以上無理に回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

ぜんまいの巻きかた(5R系)

この時計は、自動巻式スプリングドライブ(手巻つき)です。
腕に着けてご使用いただくと、自然な腕の動きでぜんまいが自動的に巻き上がります。
また、りゅうずを回してもぜんまいを巻くことができます。

巻き上げのめやす

自動巻：1日あたり12時間の携帯で、連続して3日~5日間使用すると、フル巻き上げの状態になります。

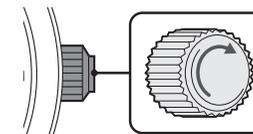
手巻：りゅうずを5回転させると、約10時間ぶん巻き上げることができます。

ぜんまいの巻き上げ状態については、パワーリザーブ表示を確認してください。
「パワーリザーブ表示について」→ P.12

※低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が1/6以上の状態でご使用ください。
時計が止まる可能性があります。

手巻でのぜんまいの巻き上げかた

- ① りゅうずを0段位置で右方向(12時方向)にゆっくりと回してください。
(ねじロック式の場合は、ロックを解除してください。)

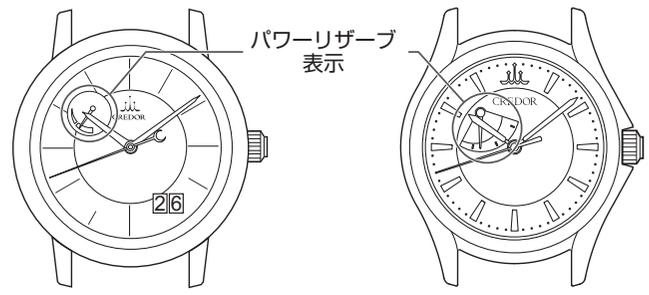


- ② パワーリザーブ表示がフル巻き上げの状態になるまで、ぜんまいを巻き上げます。
「パワーリザーブ表示について」→ P.12
- ③ 秒針が動いていることを確認してください。
(ねじロック式の場合は、ロックしてください。)

※フル巻き上げの状態になっても、りゅうずは回すことができます。
フル巻き上げの状態からさらにりゅうずを回しても時計が壊れることはありませんが、ぜんまいはそれ以上巻き上がりませんので過剰な操作はお控えください。

パワーリザーブ表示について

パワーリザーブ表示で、ぜんまいの巻き上げ状態(残量)のめやすが確認できます。
 時計を腕からはずして置いておくときは、次に使用(携帯)するときまで動き続けるかどうかを
 パワーリザーブ表示で確認し、必要に応じてぜんまいを巻き上げておきましょう。
 (時計を止めないようにして使い続けるためには、余裕を残して巻き上げるようにしましょう。)



※持続時間はお客様の使用状況(時計を携帯、使用する時間や運動量など)によって異なります。
 ※1日の使用時間が短いときは、パワーリザーブ表示を確認の上、必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。

パワーリザーブ表示の見かた

パワーリザーブの表示				
ぜんまいの状態		フル巻き上げ	半分程度	巻き上げなし
持続時間	7R系	約48時間 (約2日間)	約24時間 (約1日間)	時計が止まっている または 止まる直前の状態
	5R系	約72時間 (約3日間)	約36時間 (約1日半)	

ご使用方法(7R87、7R88の場合)

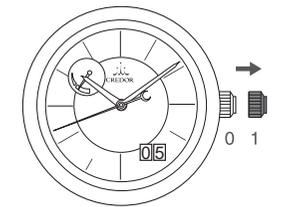
⚠ 注意

- 時刻表示が午後9時から午前1時までの間、日付の修正をしないでください。
この時間帯に日付を修正しますと、翌日になっても日付が切り変わらないことや、故障の原因となる場合があります。
- 午後9時から午前1時までの間に日付を修正する場合は、りゅうすを2段目まで引き出し、左方向(6時方向)に回して、一旦時刻を午前1時よりも進めてください。

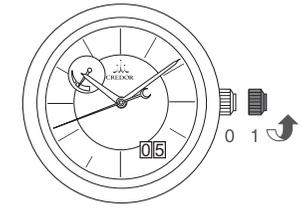
時刻・日付の合わせかた

この時計には、日付表示機能がついています。24時間に1回、日付を一日分送るようになっています。
 日付は、「午前0時」ごろ送るようになっています。よって、午前午後をまちがえて時刻合わせをしてしまいますと、お昼の12時ごろに日付が変わってしまいます。

- ① 時計が動いていることを確認します。
操作は、必ず時計が動いている状態で行ってください。
動いていないときはぜんまいを巻き上げてください。
「ぜんまいの巻きかた(7R系)」→ P.10
- ② りゅうすを1段目まで引き出します。
(ねじロック式の場合は、ロックを解除してください。)
※時計は動き続けています。

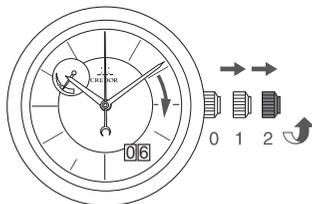


- ③ りゅうすを左方向(6時方向)に回すことで、日付修正をします。
まず、合わせたい日の前日の日付に合わせます。



【例】 合わせる日付が「6日」の場合、「5日」に合わせます。

- ④ りゅうずを 2 段目まで引き出します。秒針が「12 時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。) りゅうずを、左方向(6 時方向)に回し、合わせたい日付になるまで時刻を進めてください。日付が変わると「午前」です。さらに進めて現在の時刻に合わせます。合わせたい時刻の 10 分ほど手前から、分針をゆっくり進めて合わせてください。



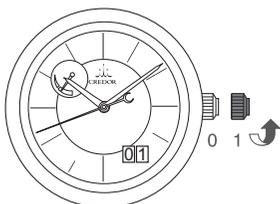
- ⑤ 時報と同時にりゅうずを 0 段目まで押し込むと動き出します。(ねじロック式の場合は、ロックしてください。)

※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

月末の日付修正について

2 月(一カ月が 28 日、うるう年は 29 日)と小の月(一カ月が 30 日)では日付の修正が必要になります。

【例】 小の月の翌月 1 日の朝、日付を修正する場合「1 日」ではなく「31 日」が表示されています。りゅうずを 1 段目に引き出してください。りゅうずを左方向(6 時方向)に回し、日付を「1 日」に合わせ、りゅうずを押し込んでください。



△ 注意

○ 時刻表示が午後 9 時から午前 1 時までの間、日付の修正をしないでください。→ P.13

○ ねじロック式の場合は、必ずりゅうずを元通りに締めてください。

より正確に時刻を合わせるために

スプリングドライブ機構の構造上、下記の点に注意しながら操作していただくことにより正確に時刻が合わせられます。

- 時刻を合わせる前に、ぜんまいを十分に巻き上げてください。(パワーリザーブ表示を見て、フル巻き上げの状態にしましょう。)
- 止まっている時計を駆動させるときは、ぜんまいを十分に巻き上げてください。その後、時刻を合わせるときは、30 秒間ほど秒針が動いてからりゅうずを 2 段目に引き出してください。
- りゅうずを 2 段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針を止めている時間は 30 分以内にしてください。それ以上の時間りゅうずを引き出していたときは、一旦りゅうずを押し込み、30 秒間ほど秒針が動いてから時刻合わせを行ってください。

ご使用方法(7R99 の場合)

時刻の合わせかた

- ① 時計が動いていることを確認します。操作は、必ず時計が動いている状態で行ってください。動いていないときはぜんまいを巻き上げてください。「ぜんまいの巻きかた(7R系)」→ P.10

- ② りゅうずを引き出します。秒針が「12 時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。)(ねじロック式の場合は、ロックを解除してください。)



- ③ りゅうずを回して、時刻を合わせます。合わせたい時刻の 10 分ほど手前から、分針をゆっくり進めて合わせてください。



- ④ りゅうずを押し込みます。時報と同時にりゅうずを押し込んでください。(ねじロック式の場合は、ロックしてください。)
※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

より正確に時刻を合わせるために

スプリングドライブ機構の構造上、下記の点に注意しながら操作していただくことにより正確に時刻が合わせられます。

- 時刻を合わせる前に、ぜんまいを十分に巻き上げてください。(パワーリザーブ表示を見て、フル巻き上げの状態にしましょう。)
- 止まっている時計を駆動させるときは、ぜんまいを十分に巻き上げてください。その後、時刻を合わせるときは、30 秒間ほど秒針が動いてからりゅうずを 1 段目に引き出してください。
- りゅうずを 1 段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針を止めている時間は 30 分以内にしてください。それ以上の時間りゅうずを引き出していたときは、一旦りゅうずを押し込み、30 秒間ほど秒針が動いてから時刻合わせを行ってください。

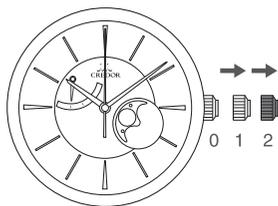
ご使用方法(7R89、5R77の場合)

時刻・月齢を合わせるときは、最初に時刻を合わせ、次に月齢を合わせます。

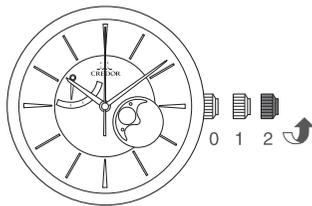
時刻の合わせかた

- ① 時計が動いていることを確認します。
操作は、必ず時計が動いている状態で行ってください。
動いていないときはぜんまいを巻き上げてください。
「ぜんまいの巻きかた(7R系)」→ P.10
「ぜんまいの巻きかた(5R系)」→ P.11

- ② りゅうずを2段目まで引き出します。
秒針が「12時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。)
(ねじロック式の場合は、ロックを解除してください。)



- ③ りゅうずを、針が進むよう左方向(6時方向)に回し、時刻を合わせます。
合わせたい時刻の10分ほど手前から、分針をゆっくり進めて合わせてください。
※月齢は24時間に1回変わるように設定されていますが、時刻は12時間制です。



- ④ 時報と同時にりゅうずを0段目まで押し込むと動き出します。
(ねじロック式の場合は、ロックしてください。)

※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

月齢の合わせかた

この時計には、月齢表示機能がついています。
月齢表示の月の形からおおよその月齢を読むことができます。
時刻合わせをした後に月齢を合わせてください。

月齢		0	7	15	22
月の満ち欠けと呼びかた		 新月	 上弦の月	 満月	 下弦の月
時計の表示	例1				
	例2				

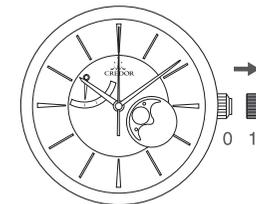
※月齢は、月の満ち欠けのめやすを示したものです。新月(月齢0.0)からある日の正午までの経過時間を日数で表したものです。新月から次の新月までは約29.5日で循環します。
※月齢表示は月齢を示したもので、月そのものの形を表したものではありません。

△ 注意

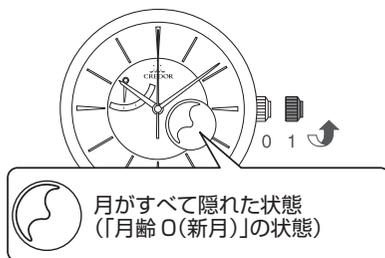
- 時刻表示が9時から2時までの間、月齢の修正をしないでください。
この時間帯に月齢を修正しますと、故障の原因となる場合があります。
- 9時から2時のときは、りゅうずを2段目まで引き出し、左方向(6時方向)に回して、一旦時刻を2時よりも進めてください。
時刻を変えたときは、月齢を合わせた後、元の時刻に合わせてください。

- ① 現在の月齢を確認します。
※月齢は、新聞(天気予報欄)などに掲載されています。

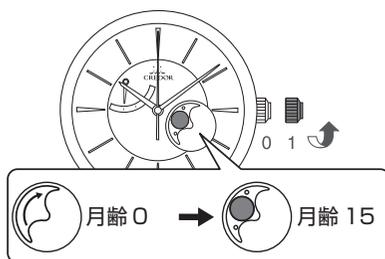
- ② りゅうずを1段目まで引き出します。
(ねじロック式の場合は、ロックを解除してください。)



- ③ りゅうずを左方向(6時方向)に回して、月齢表示の「月」がすべて隠れるように合わせます。



- ④ りゅうずを左方向(6時方向)に回して、月齢の動きを1日分ずつ数えながら進め、月齢を合わせます。月齢の端数は四捨五入して合わせてください。



【例】 月齢「14.8」であれば、四捨五入して「15」に合わせます。

- ⑤ りゅうずを0段目まで押し込みます。(ねじロック式の場合は、ロックしてください。)

より正確に時刻を合わせるために

スプリングドライブ機構の構造上、下記の点に注意しながら操作していただくことにより正確に時刻が合わせられます。

- 時刻を合わせる前に、ぜんまいを十分に巻き上げてください。(パワーリザーブ表示を見て、フル巻き上げの状態にしましょう。)
- 止まっている時計を駆動させるときは、ぜんまいを十分に巻き上げてください。その後、時刻を合わせるときは、30秒間ほど秒針が動いてからりゅうずを2段目に引き出してください。
- りゅうずを2段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針を止めている時間は30分以内にしてください。それ以上の時間りゅうずを引き出していたときは、一旦りゅうずを押し込み、30秒間ほど秒針が動いてから時刻合わせを行ってください。

■ ご注意いただきたいこと

アフターサービスについて

保証と修理について

- 修理や点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談室にご依頼ください。
- 保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりです。保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品について

- この時計の補修用性能部品の保有期間は通常10年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- 修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

点検調整のための分解掃除(オーバーホール)について

- 長くご愛用いただくために、3年~4年に一度程度の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。
- この時計のムーブメントは、機構の性質上動力を伝達する歯車部分に常に力が加わっています。これらが常に機能するためには、定期的な部品の洗浄、油の交換、精度調整、機能チェック、消耗品の交換などが大切です。特にお買い上げ後3年~4年の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)を行うことが、長く使用するためには重要です。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、止まりにいたることがあります。またバッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。点検調整のための分解掃除(オーバーホール)は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、バッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
- 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

お手入れについて

日ごろからこまめにお手入れしてください

- 時計本体、バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがあります。時計を外したときは、早めに柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にしてお使いください。
- その際はクリーナー等薬品は使用しないでください。

りゅうずは時々回してください(ゆっくりと数回で結構です)

- りゅうずのさびつきを防止し、使用しているパッキンの寿命も延びます。
- ねじロック式りゅうずの場合も同様です。(りゅうずを引き出す必要はありません。 「りゅうずについて」→ P.9)
- ステンレスはさびにくい金属ですが、汚れをそのままにしておくとさびやすくなります。

18Kについて

- 18K(18KT)は金 75%とその他の金属との合金です。他の金属の混ぜ具合によってイエローゴールド(YG)、ホワイトゴールド(WG)、ピンクゴールド(PG)の色分けをします。

18Kの変色

- 合金であることから金自体は変色しませんが、その他の金属がさまざまな原因で変色(赤味、黒ずみ)を起こすことがあります。
- 日頃の手入れも重要ですが、拭いても取れない時は仕上げ直しをお買い上げ店にご依頼ください。(有料となります。)

時計本体・金属バンドについて

バンドの長さ調整(カット・寸延ばし)について

- 18K およびプラチナのバンドの長さ調整は、お買い上げ店にご依頼ください。クレドールサービススタジオでお預かりして加工いたします。モデルによって 2~3 週間程度の納期をいただきます。
- 18K およびプラチナ、SS メッシュのバンドの長さ調整は初回のみ無料です。ただし、寸延ばしに必要な材料・部品代および別途発生する修理代はご請求させていただきます。
- ステンレススチールのバンドの長さ調整は、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご依頼ください。その他のお店では有料もしくはお取り扱いいただけない場合があります。

定期的な汚れ落としのおすすめ

- 長くご使用いただくために、定期的な汚れ落としをおすすめします。その際は、お買い上げ店もしくはお店経由でクレドールサービススタジオにご依頼ください。(有料となる場合があります。)

バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド

- ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- 手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- 水や汗・汚れは、早めに柔らかい布でふき取ってください。
- バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかい歯ブラシなどで取り除いてください。(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。残った水分は柔らかい布でふき取ってください。)
- チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- 万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド

- 水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- 水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- 直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- 色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- 時計本体が日常生活用強化防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド

- 光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- 特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- 汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
- 弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて

バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

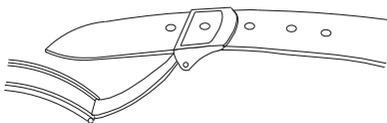
バンドサイズのめやすについて

バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。時計を着けた状態で、指一本入る程度が適当です。



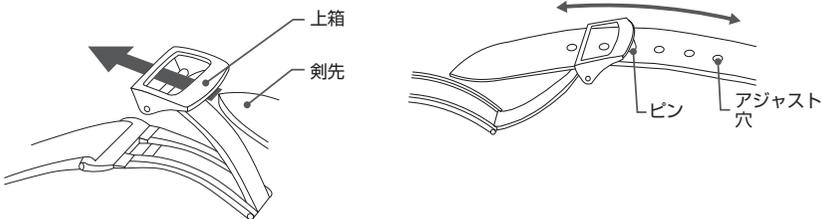
三つ折れ式中留(なかどめ)の使いかた

三つ折れ式中留



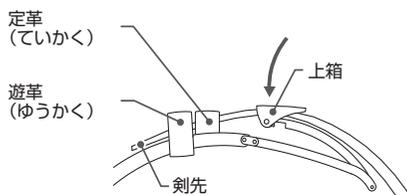
バンドの長さを調節するには

- ① バンドの剣先を図のように上箱に通してください。
- ② バンドを左右にスライドさせ、適切な長さのところで、ピンをアジャスト穴に入れます。



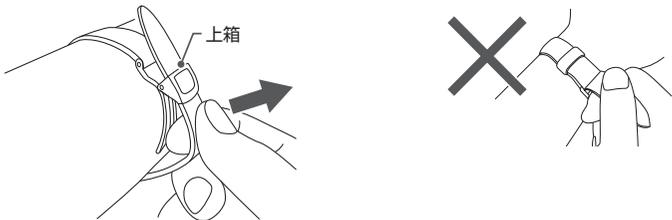
着けかた

バンドの剣先を定革・遊革に入れてから、上箱を上からしっかり押さえ、留めます。



外しかた

バンドと中留の間に指を入れ、手前に引いて開きます。
 ※バンドを持って開くことは避けてください。バンドが傷む原因となります。



※上記の方法で開きにくいときは、上箱の側面を持ち、中留を開いてください。

耐磁性能について(磁気の影響)

この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。
 この時計については、JIS1 種相当の耐磁性能があります。

お取り扱い方法	
磁気製品より 5cm 以上遠ざける必要があります。	(JIS1 種)

磁気を帯びたことが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気の除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



この時計が磁気の影響を受ける理由

内蔵されている調速機構は磁石を使用しており、外からの強い磁力の影響を受けます。

ルミブライトについて

お買い上げの時計がルミブライトつきの場合

ルミブライトは、太陽光や照明のあかりを短時間(約 10 分間:500 ルクス以上)で吸収して蓄え、暗い中で長時間(約 3 時間~5 時間)発光します。光が当たらなくなってから輝度(明るさ)は、時間の経過とともに弱まります。なお、光を蓄える際の光の強さや光の吸収度合いとルミブライトの面積によって、発光する時間や見え方に差が生じます。
 ※一般的には明るい所から暗い所へ入った場合、人の目はすぐには順応しません。始めはものが見にくいですが、時間の経過と共に見やすくなってきます。(目の暗順応)
 ※ルミブライトは、放射能などの有害物質をまったく含んでいない環境・人に安全な蓄光(蓄えた光を放出する)塗料です。

照度のめやすについて

環境		明るさ(照度)のめやす
太陽光	晴れ	100,000 ルクス
	くもり	10,000 ルクス
屋内(昼間窓際)	晴れ	3,000 ルクス以上
	くもり	1,000~3,000 ルクス
	雨	1,000 ルクス以下
照明 (白色蛍光灯 40W の下で)	1m	1,000 ルクス
	3m	500 ルクス(通常室内レベル)
	4m	250 ルクス

こんなときには

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった。	ぜんまいの巻き上げがされていない。	りゅうずを回してぜんまいを巻き上げ、時刻を合わせてご使用ください。携帯中や時計をはずす際は、パワーリザーブ表示の針を確認し、必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。
パワーリザーブ表示の残量があるのに時計が止まった。	低温下(0℃以下)に放置した。	りゅうずを回してぜんまいを巻き上げてください。低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が「1/4」(7R系)、「1/6」(5R系)以下になると時計が止まる場合があります。
時計が一時的に進む/遅れる。	暑いところまたは寒いところに長く置いた。	常温に戻れば元の精度に戻ります。時刻を合わせてください。この時計は気温 5℃~35℃で腕に着けたときに、安定した時間精度が得られるように調整してあります。
		磁気を遠ざけると、元の精度に戻ります。時刻を合わせてください。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
		落としたり強くぶついたり、または激しいスポーツをした。強い振動が加えられた。
日付が日中に変わる。 (7R87・7R88)	時刻合わせが 12 時間ずれている。	時刻合わせで、りゅうずを回したときに日付が変わるところが午前 0 時です。午前・午後を確認して、時刻を合わせてください。
針の動きが速い。	故障ではありません。	1. 以下のりゅうずの操作をしてください。 (7R87・7R88・7R89・5R77) 0 段目→2 段目→0 段目 (7R99) 0 段目→1 段目→0 段目 2. 時刻を合わせなおしてください。
毎日使用しているが、パワーリザーブ表示が上らない。 (5R系)	携帯時間が少ないか、あるいは腕の動きが少ない。	携帯する時間を長くしてください。または、りゅうずを回してぜんまいを巻き上げてください。

現象	考えられる原因	このようにしてください
日付の変更に時間がかかる。 (7R87・7R88)	故障ではありません。 (日付の切り替えが午後9時～午前1時の間に働いているためです。)	そのままお待ちください。
止まっている時計を動かした直後、時刻合わせをしたから、秒針の運針が早く見えた。	動き出す際、調速機構が動くまではやや時間がかかります。(故障ではありません)	調速機構が動くまでに数秒間かかります。 より正確に時刻を合わせるには、30秒程度秒針が動いてから時刻合わせをしてください。
ガラスのくもりが消えない。	パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	お買い上げ店にご相談ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

■ 製品仕様(ムーブメント)

機種	7R87 7R88	7R89	7R99
機能	時・分・秒、日付、パワーリザーブ表示針	時・分・秒、月齢表示、パワーリザーブ表示針	時・分・秒、パワーリザーブ表示針
水晶振動数	32,768 Hz(Hz = 1 秒間の振動数)		
精度	平均月差±15 秒以内(日差±1 秒相当) (ただし、気温 5℃～35℃において腕につけた場合)		
作動温度範囲	-10℃～+ 60℃ (低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が 1/4 以上で使用のこと)		
駆動方式 ぜんまい巻	手巻		
持続時間	約 48 時間		
電子回路	発振・分周・スプリングドライブ制御回路(C-MOS-IC): 1 個		
運針方式	スイープ運針		
使用石数	30 石		32 石
機種	5R77		
機能	時・分・秒、月齢表示、 パワーリザーブ表示針		
水晶振動数	32,768 Hz(Hz = 1 秒間の振動数)		
精度	平均月差±15 秒以内(日差±1 秒相当) (ただし、気温 5℃～35℃において腕につけた場合)		
作動温度範囲	-10℃～+ 60℃ (低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が 1/6 以上で使用のこと)		
駆動方式 ぜんまい巻	自動巻(手巻つき)		
持続時間	約 72 時間		
電子回路	発振・分周・スプリングドライブ制御回路(C-MOS-IC): 1 個		
運針方式	スイープ運針		
使用石数	30 石		

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

セイコーウォッチ株式会社
<https://www.seikowatches.com/>
<http://www.credor.com/>

お客様相談室
お電話でのお問い合わせ
0120-302-617 (通話料無料)

受付時間 (月曜日～金曜日) 9:30～21:00
(土曜・日曜・祝日・年末年始) 9:30～17:30